

町当たり六万七千円が四
万四千八百円になってい
る状態をあげ、「米作りし
た。」

児童保育に助成厚く

札幌市議会
宮川議員 35人学級小2にも

日本共産党の宮川潤札
幌市議は七日の市議会少
子化対策・青少年育成調
査特別委員会で、「(仮
称)札幌市次世代育成支
援対策推進行動計画」の
審議にあたり、児童保育
の問題と少人数学級につ
いて取り上げて質問しま
した。

宮川市議は、「共同学
童保育所では、市からの
助成金が少ないため大変
な苦勞を強いられてい
る。現行の三年生までか
ら、六年生までを対象に
すべきです。障がいは一
人以上いないと人件費が
加算されないが、一人で
も加算すべきです」と問

がますます困難になる農
家がなくなる」と指摘しま
した。

また、今年度から小学
校一年生を対象に実施し
ている三十五人学級につ
いて、「二年生に進級す
る際、クラス替えをしな
いためには、二年生にも
拡大すべきではないか」
と質問しました。

子ども未来局の福島康
則子とも育成部長は、
「父母の苦勞は大変であ

り、敬意を表したい」と
しながらも、「助成金や
障がい加算を増額は困
難。空日校区の解消を優
先して取り組みたい」と
回答。教育委員会の佐々
木一壽学校教育部長は三
十五人学級について「今
後とも、北海道に対し、
二年生への拡大を要望す
る」と答弁しました。宮
川市議は「行動計画で
は、二〇〇九年度まで民
間共同学童保育所の数を
減らさないことを目標に
している。運営に必要な
援助をすることが市の責
任」とのべました。

04年9月9日

市民負担増許されぬ

財政構造改革プラン 宮川が追及



宮川潤市議

日本共産党の宮川潤札
幌市議は五日、市議会第
一特別委員会、
上田文雄市長が九月二十
三日に発表した「財政構
造改革プラン」(案)につ
いて質問しました。

同プランは市財政が厳
しいことを理由に、「市
民に影響のあつても」七
十億円の負担増を求めよ
うとしているものです。
宮川市議は一九九二年
から九九九年にかけて、普
通建設事業を急増させて
市の借金を増やしてきた
ことについて、プランで
は不問にふす一方で、家
賃及び有料化や保育料
値上げなどの市民負担の
強化の押しつけは市民で
きないと追及。「黒字の
大手企業に課している法
人市田町の超過課税は、
極の割合指定都市並みの
税率に引き上げる入る
べき」と求めました。

生薬典明財政部長は
「市民負担の増大は」
反対する声は多数あつた

厚く。何事も変わらぬ
プランといふのではな
い。市債の増加は、そ
の時々には増額の増とし
て、事業を行つてきた結
果」とし、米田副市長
は、法人市田町の種
から負担を求めると方
は許されぬ」と、プラン
の急増を求めると、
た。

04年10月10日